



報道発表資料の配付日時 2月21日(月) 10時00分

発表項目 (行事名)	オホーツク総合振興局管内における野鳥監視重点区域の解除について (終報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>小清水町内で1月22日(土)に回収された死亡野鳥(オオワシ)1羽から、<u>高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認(陽性)</u>されたことに伴い、<u>環境省が指定した野鳥監視重点区域(回収地点から半径10kmの区域内)</u>は、その後、当該区域内で野鳥の大量死等の異常は確認されなかったため、<u>2月19日(土)24時に解除されましたのでお知らせします。</u> (回収日の次の日を1日目として28日目の24時に解除)</p> <p>〈道の今後の対応〉</p> <p>(1) 国内の野鳥サーベイランス(調査)が「対応レベル3」(最高レベル)とされていることから、各振興局で野鳥生息場所の監視、死亡野鳥等の検査などの監視強化を継続します。</p> <p>(2) 全道すべての家きん飼養農場に対し、2月15日の家畜伝染病予防法第9条に基づく緊急消毒命令と併せ、異状が見られた場合の早期通報と防鳥ネットなど野鳥の侵入防止対策の徹底について引き続き指導し、発生予防対策の強化を図ります。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	環境省、北海道(自然環境課、畜産振興課)	

担当 (連絡先)	<p>・北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課長(担当者:橘) TEL:0152-41-0626</p> <p>・北海道オホーツク総合振興局産業振興部農務課長(担当者:森) TEL:0152-41-0660</p>		
-------------	---	--	--

